

新宿 Let's 協働

つながる
ひろがる

Contents

「協働」ってなあに？	P.02
事例1 新宿スポーツ環境推進プロジェクト	P.04
事例2 商店街ホームページ活性化事業	P.06
事例3 働きやすい職場づくりの情報発信事業	P.08
ほかにもこんな協働事業！	P.10
よくわかる！「協働事業提案制度」とは	P.12

2月
発行

2016年

「協働」ってなあに？

この冊子のタイトルにもなっている「協働」。いったいどういう意味なのでしょう。森の仲間たちがわかりやすく説明してくれました！



もっと知りたい「協働」！

この冊子「Let's 新宿 協働」も、区民編集委員と新宿区が「協働」して作成しています。「協働」について素朴な疑問にお答えします！

「協働」とはなんですか？

行政とNPO、企業とNPO、上の団体が共通の問題を解決するために、協力して取り組むことを言います。お互いの特性や得意分野を活かし、力やスキルを提供し合うことで相乗効果が発揮できるんですよ。

なぜ、協働が必要なのですか？

新宿区には子どもから高齢者、外国人や障害のある人など様々な人が暮らしています。社会が変化する中で、様々な要望や解決すべき問題が出ていますが、行政だけでは対応が難しくなっています。一方で、NPO等の専門性を持った社会貢献活動団体に、公共の担い手としての期待が高

「新宿区協働事業提案制度」って？

この冊子のテーマでもあり、地域の暮らしを支えるための制度です。NPO等の社会貢献活動団体に向けて、その専門性や柔軟性を活かした事業提案を、区が募集します。そして、提案団体と区が「協働」することで地域の課題を効果的に解決し、住民の方たちの行政への参加を促し、さらに暮らしやすい地域社会を目指します。（事業の提案方法など詳しくは12頁をご覧ください）

新宿区の今後の協働事業は？

平成25年4月に「新宿NPO協働推進センター」を開設しました。NPO等の区内社会貢献活動団体の活動の支援・普及・啓発をすることで、多様な主体との「協働」を推進していきます。そして、より暮らしやすい新宿区を目指します！



キョードー森の仲間たち



シマリスクン
元気いっぱい、好奇心いっぱいの男の子。



モモンガさん
口は悪いけど根はやさしい姉御肌。



ハムスターくん
のんびり、まったり。実は意外と苦勞人？



フクロウさん
森のみんなの相談役。



アライグマくん
清掃ボランティアのリーダー。とってきれいな好き。

マンガを描いた人
品玉ちなみ
協働について少しでもわかりやすく紹介できないかと、森の仲間と協力してもらいました！

協働してみようですか？



まずは挑戦！

人生が変わるきっかけは、何にあるかわかりません。いろんなスポーツへの挑戦を通じて、子どもたちが伸びるポイントを見つけたいです。参加してくれた子どもたちが絶対楽しめる1日を約束します！
(一般社団法人地域スポーツ推進クラブCriacao 代表理事 丸山和夫さん)



子どもの可能性に蓋をしないで

子どもの好奇心と可能性は無限大。何でも自由に挑戦できる場を作り、その背中を押すこと、それが私たちの使命です。区との協働で、会場の確保が容易になり、皆さんに参加しやすい環境を提供できるようになりました。ぜひお近くの会場に足を運んでみてくださいね！
(一般社団法人地域スポーツ推進クラブCriacao 理事 土田雄弘さん)



ご家庭のお手伝いを

様々なスポーツを経験させることはご家庭だけではなかなか難しいことです。子どもの可能性を知るきっかけとして、この事業がお役に立てばと思います。今後も、子どもたちが興味を持てるイベントを企画して行きますので、ぜひ参加してくださいね！
(新宿区地域文化生涯学習コミュニティ課 生涯学習コミュニティ主査 玉置孝子さん)



私も参加したかった！

子どもの頃、こんな体験教室があったら！と思うような楽しいイベントです。食わず嫌いをせず、ぜひいろんなスポーツに挑戦して欲しいですね。イベント当日のお手伝いはもちろん、積極的に意見交換もしています。互いの強みを活かしつつ、一緒に事業を行う意識を大切にしています。
(新宿区地域文化生涯学習コミュニティ課 蓮田荘一郎さん)

一般社団法人 地域スポーツ推進クラブCriacao

スポーツに携わるあらゆる人たちの自己実現を支えていき、スポーツの普及及び育成に関する事業を行い、スポーツ文化の振興及び子どもの健全育成に寄与することを目的に活動している。

〒169-0073 新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館2F
☎ 03(6908)8119 ☎ 03(6908)8908
✉ info@criacao.or.jp 🌐 http://criacao.or.jp/



かけっこ教室。正しいフォームを学ぶことで、他の競技の基礎力を養います。



フラッグフットボールの様子。腰につけたタオルを取り合います。



ブラインドサッカーの様子。音を頼りにボールを蹴ります。



サッカー教室。初心者でも学べます。

ラグビー教室の様子。話題のスポーツも体験できます。



食育ゲームで食べることの大切さを学びます。



野球教室の様子。元プロ野球選手の松本匡史さんから直接学びます。

スポーツで育てよう、子どもたちの可能性

「わあ〜」「がんばれ〜」「子どもたちの元気な声が青空に響きます。」「新宿スポーツ環境推進プロジェクト」として開かれたスポーツ体験教室。ほめられ、励まされ、子どもたちの表情が輝き出します。

事業名◎新宿スポーツ環境推進プロジェクト

団体名◎一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ Criacao
区担当課◎地域文化部 生涯学習コミュニティ課
区負担額(予算額)◎3,300千円

一流アスリートから直接指導を受けられる

この体験教室は、一般社団法人地域スポーツ推進クラブCriacao(クリアソン)と新宿区地域文化生涯学習コミュニティ課が協働事業として開催しています。一口として各界で活躍してきた一流アスリートに指導を受けられるとあり、毎回大人気です。

過去行った種目は、サッカー、ブラインドサッカー、ラグビー、野球、かけっこ、フラッグフットボールなど。毎回、最初に行われる「食育ゲーム」も大切な勉強。食べ物がどのように自分の力になるか、ゲームを通じて楽しく学びます。

スポーツが苦手な子も、成功体験を積み重ねて成長

最初から一つと決めず、いろんなスポーツを経験させることで、子どもたちの可能性を広げ、伸ばしたい。それが、この協働事業の

INTERVIEW

【保護者の声】

いろんなスポーツに気軽に挑戦できるのがいいですね。費用も安いし、場所を選べるのもありがたいです。

子どもが好きなスポーツを見つけるきっかけになればと思います。

【子どもたちの声】

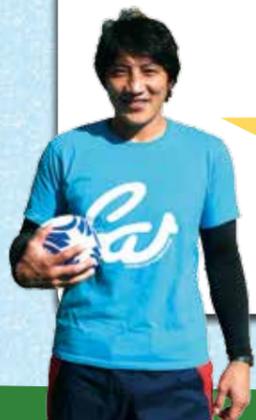
学校では体験できないスポーツができてよかった。

新しい友達ができた。

かけっこで走るときのコツがわかった。また、参加したい！

【講師から】

ラグビーボール、触ったことありますか？ スポーツが得意な子も苦手な子も、いろんな競技にトライするきっかけになればと思います。スポーツを通じて自分で考えることを学び、成長していく子どもたちを頼もしく見守っています。(元ラグビー日本代表 齊藤祐也さん)



目的です。スポーツが苦手な子がかけっこ教室に参加してから徒競走で一番になり、本人も親も驚いた、という例もあります。スポーツが苦手な子や嫌いな子でも、ある競技の中では自分にぴったりの役割を見つけ活躍できる。成功体験の積み重ねが子どもの成長の鍵です。

子どもたちの能力を引き出すには、周囲の大人の意識改革も必要。「この子は運動が苦手」と決めつけ、子どもの可能性に蓋をしないことが大切です。まずは体験イベントに参加して一歩を踏み出すことから始めてみませんか？

「ありがとうございます！」「体験教室が終わり、大きな声であいさつをした子どもたち。みんな汗びっしょりで、活き活きした笑顔にあふれていました。」

【記者の目撃】「休み時間でもボールを投げて、夢中で練習する子どもたちの姿が印象的でした。大人も参加してみたいですね！」



協働してみようですか？



地域の役に立ちたい！

地域を盛り上げていきたい、新宿区の活性化につながってほしい、そんな思いから協働事業に参加しています。新宿ルーペが今後、ITツールで商店街の活性化ができる新たな事例として発信され、さらに日本の商店街の活性化に結び付けられたら嬉しいです。
(NPO法人団塊のノーブレス・オブリージュ 理事 本田正教さん 田中大一さん)



埋もれた魅力を再発見！

普段の生活の中では、なかなか気づきにくいですが、商店街には魅力あるお店やスポットが数多く存在しています。例えば、中井商友会は映画「時をかける少女」のモデルとなった商店街。なかなか知られていない情報も、地域に根ざした活動をしてきた団塊のノーブレス・オブリージュさんと協力することで、よりスムーズに発信することができます。
(新宿区地域文化部産業振興課 高井剛さん)



自分のまちを検索！

良い商店があることが、区民の豊かさにつながると考えています。商店街では、お祭りや盆踊りを始め、ハロウィンイベントなど様々なイベントが開催されています。新宿は活力のあるところなので、若い世代にも商店街活動に参加するツールとして活用してほしい。何か調べたかったら新宿ルーペで検索してほしいです。
(新宿区商店会連合会 事務局長 佐藤雅英さん)



新たな視点が広がった！

まだ始めたばかりですが、商店の方にも評判は上々で、「今まで見えてこなかった世界が見えてきた」などの声が寄せられています。
(新宿区商店会連合会 事務局 志村香織さん)



NPO法人 団塊のノーブレス・オブリージュ

広く一般市民を対象として、とりわけ人生の新たなステージでの社会参加に意欲を持つ団塊世代を対象に、社会貢献へ向けての啓蒙・普及啓発活動や講習会・研究会などの社会教育事業、政策研究事業などを行い、団塊世代の活力を導き出し、少子高齢時代の中で明るい展望の持てる日本社会構築に寄与することを目的として活動を行っている。

〒169-0051 新宿区西早稲田1-4-14-201

TEL 03(3207)5074

E-MAIL dno-info@dankai.jp

URL http://www.dankai.jp/



2

ステキな雰囲気の
お店がそこかしこに！



4

このイベントのおかげで「普段は入りにくいお店にも入りやすい」、「新規のお客さんも来るようになった」と、お店の人から聞きました！



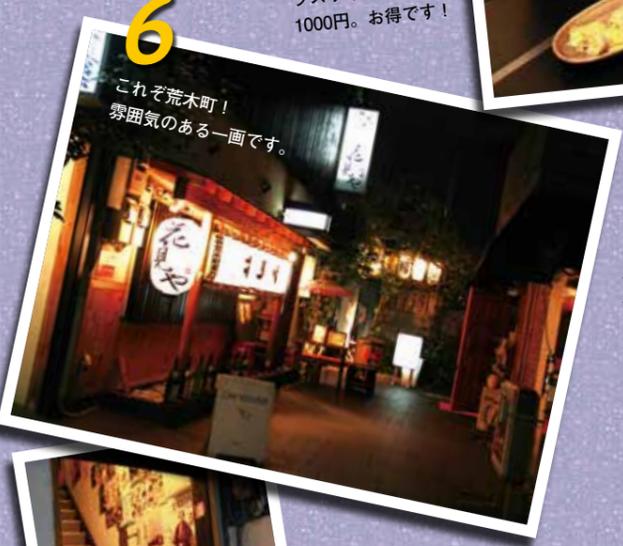
3

「ミシラン2015」参加店にはこんなポスターが。期間中は、格安でお酒と食事が楽しめるという、ポスターを探して街歩きをする人々をたくさん見かけました。



5

このお店では、イベント期間中は、グラスワインと一品で1000円。お得です！



6 これぞ荒木町！
雰囲気のある一画です。



7

ついふらふらと中に入りたくくなるお店ですね。



8

「やっぱり地元のお店は落ち着くわ〜」そんな声が聞こえてきそうな、アットホームなお店でした。

記者の「山本信子」の美味しいものを食べて楽しかったし、また遊びに行きたいと思いました。新宿ルーペで商店街の新たな楽しみ方を発見できました。



みんなでつくる商店街のポータルサイト「新宿ルーペ」で新宿の街をもっと楽しもう！

「近くの商店街にどんなお店があるのかな…」

「こんなお店を探しているけど近くにあるかわからない…」と

感じたことはありませんか？ そんな悩みを解消できる

便利なサイト「新宿ルーペ」が開設されました。

新宿ルーペに掲載された「ミシラン2015」という荒木町界隈の食べ歩き飲み歩きイベントに参加しました！



1 車力門通り入口。ここから、食べ歩き飲み歩きスタート！



新宿ルーペにはお得なイベント情報が盛りだくさん。また、イベントだけでなく、飲食店や小売店、医療機関なども紹介。ぜひご覧ください。



<http://shinjuku-loupe.info/>

事業名◎商店街ホームページ活性化事業

団体名◎NPO法人 団塊のノーブレス・オブリージュ

区担当課◎地域文化部 産業振興課

区負担額(予算額)◎2,750千円

インターネットで、地域の商店街を活性化

街の顔である商店街も、大型店やネット販売等との競争により、厳しい状況になりつつあります。しかし、商店街は地域の安心安全・コミュニティの場としてなくてはならないもの。そんな商店街を活性化させ、区民・消費者の利便性を向上させたいという思いから、NPO法人団塊のノーブレス・オブリージュと新宿区地域文化部産業振興課が協働して実施しているのが「商店街ホームページ活性化事業」です。

本事業では、新宿区商店会連合会(以下、区商連)のホームページである「新宿ルーペ」を通じて、区内商店会及び商店の情報を発信し、活性化を図ることを目的としています。そのためにはまず、新宿ルーペを区内商店会に浸透させることが必要。区商連には89もの商店会が加盟していますが、中にはIT(情報通信技術)が苦手な自情報発信を行うことが困難な商店会も。そのような商店会に対して、新宿ルーペ内の商店会のページ

の作成・更新支援を行うことで、商店会が新宿ルーペを通じて自ら情報発信することができるようになることを目指します。

様々な商店が情報発信を行うことで新宿ルーペ内の情報も充実し、ますます魅力的なサイトとなり、区民や消費者の方の情報ツールとして役に立つことが期待できます。

また、新宿ルーペは、日本語と英語に対応していますが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客にも新宿へ足を運んでもらおうと、今後はそれ以外の言語にも対応していく予定です。口コミ機能もさらに充実させて、便利で楽しいサイトに進化していきます。

また、新宿ルーペは、日本語と英語に対応していますが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客にも新宿へ足を運んでもらおうと、今後はそれ以外の言語にも対応していく予定です。口コミ機能もさらに充実させて、便利で楽しいサイトに進化していきます。

イベント情報には、早稲田大学の学生が取材した商店街イベントの記事も掲載されており、若い人の視点からも情報が発信されていることも本事業の特徴。

また、新宿ルーペは、日本語と英語に対応していますが、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客にも新宿へ足を運んでもらおうと、今後はそれ以外の言語にも対応していく予定です。口コミ機能もさらに充実させて、便利で楽しいサイトに進化していきます。

東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人観光客にもアピール

協働してみてもうですか？



新宿区に暮らす方、働く方の力になりたい！

WLBの効果はすぐに目に見えるものではないかもしれませんが、それでも、事業に関わっていただいた企業の方が、実際にWLBの取り組みを実践していただき、活動が広がっていく姿を見ると非常にやりがいを感じます。小さなことから少しでも力になりたい、その思いで活動をしています。それぞれの事情に適したWLBの形を提案していきたいと思っておりますので、ぜひご相談ください。

(公益財団法人日本生産性本部 ダイバーシティ推進センター 主任研究員 松永久志さん)



新宿区といえばWLB!

新宿区は全国に先駆けてWLB推進企業認定制度を実施するなど、WLB推進に向けた取り組みを積極的に行ってきました。協働することで、団体の持つネットワークを活用し、より多くの企業へWLB推進に向けた情報を発信することができます。WLBといえば新宿区、新宿区といえばWLB。私たち担当者はそういう思いで取り組んでいます。

(新宿区子ども家庭部男女共同参画課 男女共同参画主査 山内浩恵さん)

新宿区ワーク・ライフ・バランス推進応援サイト

<http://www.shinjuku-wlb.com/>



公益財団法人 日本生産性本部

産業界、学識者など各界の代表者により構成される民間組織。生産性運動の推進を通じて日本の産業界を取り巻く諸課題に果敢に挑戦し、戦後の日本経済の自立と産業界の発展、国民生活の向上に大きく貢献。地球環境上の制約、グローバル化の進展、IT技術の発達、人口減少などの状況に直面するわが国において、「信頼と活力ある社会」を創る活動に積極的に取り組んでいる。

〒150-8307 渋谷区渋谷3-1-1
☎ 03(3409)1122 ☎ 03(3409)1007
✉ dmc@jpc-net.jp
🌐 <http://www.jpc-net.jp/>

これまでの主な活動

新宿区ワーク・ライフ・バランス推進シンポジウム

～多様な生き方・働き方を成長戦略として活かす～
平成26年11月26日(水)(産業会館)



新宿区内でWLBを実践している企業の事例や具体的な経営効果、取り組むうえでの課題についてパネルディスカッションを通じて紹介。

女性活躍推進セミナー

～自社の具体的な進め方を考える～
平成27年6月12日(金)(男女共同参画推進センター)



女性社員の活躍推進が求められる背景や課題、取り組みのポイントなどを学ぶ。

仕事と介護の両立

～働いているからこそ考えるこれからの介護とは～
平成27年10月19日(月)(男女共同参画推進センター)



介護の現状や、介護に関する基礎知識を学び、仕事と介護を両立するための制度について学ぶ。



ふだんのオフィスの様子。みんな和気あいあいと働いています。



WLBの取り組みが新宿区と東京都に表彰されました。



スポーツイベントやクラブ活動も盛ん。この日は企業対抗運動会に参加しました。

ワーク・ライフ・バランスが人生を豊かに！

ワーク・ライフ・バランスは単に仕事と生活に割く時間を半々にすることではありません。ワーク・ライフ・バランスを推進するためにスタートした新宿区の「働きやすい職場づくりの情報発信事業」。その活動を紹介しします。

年1回のファミリーデーでは、家族が会社を訪問。お父さん・お母さんがどんなところで働いているのかが見ることが出来ます。



いつもがんばって働いてくれるお父さん・お母さんに、メッセージを書いています！



障害のある社員も一緒に働いています。障害者スポーツの体験会も行われています。



WLBに取り組み事例として、フコクしんらい生命保険株式会社を訪問してみました！

事業名◎働きやすい職場づくりの情報発信事業

団体名◎公益財団法人 日本生産性本部
区担当課◎子ども家庭部 男女共同参画課
区負担額(予算額)◎3,300千円

ワーク・ライフ・バランスの推進のために

個々の生活を充実させ、多様な生き方を選択できること、それがワーク・ライフ・バランス(以下、WLB)。この取り組みを推進していくために公益財団法人日本生産性本部と新宿区子ども家庭部男女共同参画課が協働して取り組んでいる事業が「働きやすい職場づくりの情報発信事業」です。

本事業では、3つのステップに分けてWLBの推進に取り組んでいます。最初のステップでは、セミナー等の開催によりWLBの認知度を高めます。第2ステップでは、WLBに関する情報についてホームページを通じて発信します。第3ステップでは、事例勉強会等の開催により、WLB推進に取り組む企業が相互に連携・情報共有する場を提供することで、企業同士のネットワーク化を目指します。実施2年目となる平成27年度は、WLB導入企業の好事例を紹介する事例集を作成。介護支援の事例や人材の確保・育成の事例など、WLBのメリットを紹介す

ることで、企業のWLB推進意欲を啓発します。事例集はセミナーなどの際に教材として使用されるほか、ホームページからもダウンロードできます(平成28年3月予定)。その他、昨年度から引き続きセミナーも開催。WLBの場面はひとそれぞれ。育児や介護、女性の活躍推進など、自分のライフスタイルにあったセミナーを受講することで、役に立つ知識を得ることが出来ます。

より良い生き方を選択できる社会へ

WLBを推進していくためには、個人の取り組みだけではなく、企業や行政など様々な主体が一体となって取り組んでいくことが必要です。そのためには、まずきちんと意識を持つことが重要。WLBを考えることで、生活を見つめなおし、より良い生き方を選択できる。WLBが当たり前のよう存在するための取り組みが、本事業で行われています。



「記者の目」松浦はるのWLBの取り組みは、その人らしさを活かせる活動だと感じました。

WLB推進担当者に聞きました

しっかりとリフレッシュすれば仕事もやる気アップ!

WLBの取り組みを積極的に行っているフコクしんらい生命保険株式会社。その取り組みは新宿区だけでなく、東京都からも表彰されています。WLBの取り組みの成果などを聞いてみました。

「主な取り組みの例」

- ・二週間休暇の導入
- ・育児休業の最初の5日間を有給化
- ・ゴールボール選手(視覚障害者)を採用し、体験授業や交流大会を開催

「取り組みによる成果は?」

社員一人ひとりの時間に対する意識が高まりました。また、所属内の業務の共有化にもつながり、休暇を取得してもカバーできる体制の構築にもつながりました。

「従業員の声は?」

しっかりとリフレッシュすること

で、よりモチベーションが上がるそうです。新入社員の中には、働きやすいイメージから入社される方もいるそうです。

「働きやすい職場づくりの情報発信事業に参加した感想は?」

シンポジウムに登壇したことがきっかけで、他社の取り組みを知ることができ、非常に刺激を受けることができました。



フコクしんらい生命保険株式会社 総合企画部 業務支援グループ長 藤崎静子さん

事業名 **こどもアート**

区担当課 **区長室 特命プロジェクト推進課**
 ☎ 03(5273)4220



「ライブペインティング」の様子。大きな壁面にみんなで絵を描き。



アート体験ワークショップ「ふしぎな帽子」



被災地応援プロジェクト「「やなせたかしの絵本の世界」タペストリー展」



アラブ中東フェスティバル「ひつじぐるぐる」



「こどもアートデー!」の様子。たくさんの参加者とアーティストで大いに盛り上がりました。



アート体験ワークショップ「ピアノにお絵描き」

夏休みに親子でアート体験

アートに触れ、体験できる夏休みにぴったりのイベント「こどもアート」。様々な会場で、プロのアーティストと一緒にアートを体験できるイベントが盛りだくさん。

平成27年8月11日に開催された「こどもアートデー!」では、版画家・蟹江杏さんが理事長を務める「NPO法人3.11こども文庫」の企画による多彩なプログラムで、子どもたちにアートの魅力を伝えました。生演奏に合わせて巨大な壁画を描く「ライ

ブペインティング」や様々な「アート体験ワークショップ」、アラブ中東フェスティバル」など大人も楽しめるイベントも、「被災地応援プロジェクト」では、アートを通じて東日本大震災で被災した子どもたちを応援

する展示も開催。イベント盛りだくさんのこどもアートは、新宿クリエイティブ・フェスタの一環として開催されました。(山本信子)

ほかにもこんな協働事業!

新宿区では、NPOや企業、区民などと協働して様々な事業を行っています。あなたの身近のこんな活動も「協働事業」なんですよ!

子どもたちの居心地のいい場所「まいペーす」

新宿区では、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業として、新宿区内在住の障害児等(小中学生、高校生)に、放課後や学校休業日の居場所を提供する「障害児等タイムケア事業」を実施しています。区の運営補助を受けて社会福祉法人新宿あした会は、障害児の場として「まいペーす」を運営しています。まいペーすは、教育的なプログラム下での訓練ではなく、「居心地の良い自分の場所・時間」であることを大切にしています。思い切り体を動かせる広い活動室、ボールプール、図書コーナーや、インターネットが使えるパソコンコーナーなど、子どもは自分の興味や関心に合った場で自由に過ごすことができます。職員は、社会生活のマナーの習得や友人関係を築くためのお手伝いや見守りを行っています。(品玉ちなみ)



上左)カーペットに寝転んで本を読んだり、DVDを見たり、のんびりと過ごせる部屋。
 上右)おもちゃや楽器がたくさんある広くて明るいメインフロア。
 下)新宿ここ・から広場のグラウンドも使用することができます。

事業名 **障害児等タイムケア事業**

区担当課 **福祉部 障害者福祉課**
 ☎ 03(5273)4253

事業名 **路上喫煙対策の推進**

区担当課 **環境清掃部 ごみ減量リサイクル課**
 ☎ 03(5273)4267

みんなでつくるきれいなまち新宿

ポイ捨ての原因の大きな一因である路上喫煙。新宿区では、区内全域で、路上喫煙が条例で禁止されています。路上喫煙は、小さな子どもたちや目の不自由な方にとって極めて危険です。さらに、タバコを吸わない人々に対する受動喫煙の被害も引き起こします。

路上喫煙の被害防止のため、新宿区と地域の方々が力を合わせ、様々な活動を行っています。その活動の一つは、「路上喫煙対策協力員制度」です。町会や事業者、ボランティアの方々からなるメンバーが、啓発キャンペーンやパトロール、吸い殻などの清掃活動も行っています。(松浦はるの)



上)信濃町駅前喫煙スポット。現在8か所の喫煙スポットが区内の路上に設置されている。
 下)路上喫煙禁止キャンペーンの様子。区内をパトロールして、路上喫煙防止に理解を求めている。

よくわかる! 『協働事業提案制度』とは?

→ 協働事業提案制度ってなあに?

地域が抱える様々な課題で、かつ、行政だけでは解決が困難な課題について、NPO等と行政の知恵と力で解決するためのしくみです。

→ 具体的には……

- 新宿区で活動を行うNPO等の団体が、**事業の提案**をします。
(区からあらかじめ設定されたテーマに対する提案、自由提案のいずれでも可)
- 学識経験者や区民らによって構成される**審査会が審査**します。
- 採択された**団体は、区と協働**し、該当事業を運営します。
- 事業の経費のうち概ね100万円から330万円までを**新宿区が負担**します。

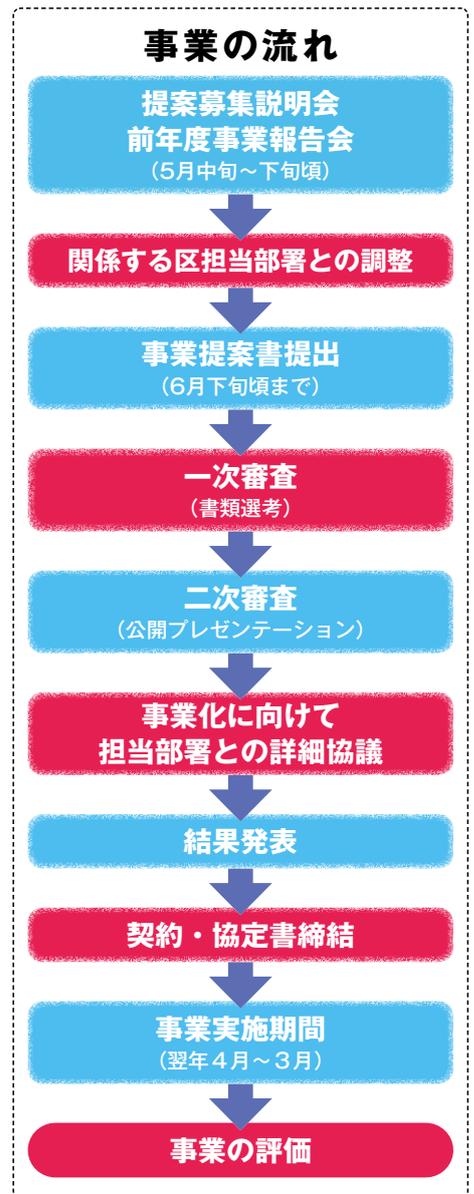
→ 目的は?

- 地域が抱える様々な問題を発見し、解決**します。
- 行政への**区民参加**を促します。
- 地域の活性化**を促します。
- 団体の提供するサービスを利用することで**区民の生活が豊か**になります。

→ 提案事業の条件は?

- 社会貢献的的事业で**地域や社会的課題の解決**に役立つ事業
- 区民の満足度が高まり、**具体的な効果・成果が期待できる**事業
- 多くの区民やNPO等への**波及効果が期待でき、継続や拡大が見込まれる**事業
- 事業を通じて区民の地域活動への**参加意欲の掘り起こし**ができる事業
- NPO等と区が協働することによって**相乗効果が生じる**事業
- 明確かつ妥当な**協働の役割分担**で実施できる事業
- 協働事業を提案するNPO等が実施することが可能である事業
- 予算の見積もり等が適正である事業

[注]・特定の個人や団体のみが利益を受ける事業、学術的な研究、住民の交流行事等の親睦会的なイベント等は対象外となります。
・上記の内容は平成27年4月1日現在のものです。



「Let's 新宿 協働」は、新宿区が行っている「協働事業提案制度」について広く知っていただくために、新宿区民からなる編集委員が、区民目線で、読みやすくわかりやすい読み物を目指して制作しました。編集委員は、市民レポーター養成講座の修了生の中から希望者を募り選ばれたメンバーです。

●編集委員の皆さま、取材にご協力いただきました団体・担当課の皆さま、本当にありがとうございました。団体・担当課の事業に対する思いと、それを届けたという編集委員の思いがたくさん詰まった冊子です。
(勝山雄太)

●新宿区で暮らす方に寄り添う協働事業がたくさん。ぜひ区民の方たちに活用いただき、より充実した新宿ライフを過ごしてほしいと感じました。私も自身も家族で享受できるサービスを気軽に活用していきたいと思えます。(松浦はるの)

●締め切りまでに原稿を整えるのは大変でした。でも、それが冊子になって手元に届く嬉しさは格別! 一年間楽しかったです。ありがとうございました。(品玉ちなみ)

編集後記

新宿区協働事業提案制度による平成27年度実施事業のご紹介 「Let's 新宿 協働」 平成28年2月発行

編集・発行/新宿区地域文化部地域調整課 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号

TEL: 03-5273-3872 E-mail: chiikichosei@city.shinjuku.lg.jp URL: http://www.city.shinjuku.lg.jp/

印刷・製本/あかつき印刷株式会社 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 TEL: 03-3497-0531

編集/石井栄子(いしづる) デザイン・DTP/大野佳恵 表紙(クッキー制作)/品玉ちなみ

印刷制作番号 2015-54-2601

この印刷物は業務委託により3,000部印刷製本しています。その経費として、一部あたり66.97円(税別)がかかっています。ただし、編集時の職員人件費や配送経費などは含んでいません。